(2024年度) 部局マネジメントシート

2024年度

部局 都市活力部 補職 氏 名 上原 忠 部長

1. 部局の使命

「暮らしの舞台として選ばれるまちにする」定住・関係・交流人口の獲得に向けて、住まいに加え仕事や活動、学びや憩いなど、本市が「暮らしの舞台」として、市内外の多くの方々から支持され、選ばれるまちになるため、地域や民間との連携を強化しながら、体系的・総合的に施策を展開します。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取組みの総括 方針取	組みの総括
方針	取組みの総括
 ○次の3点を基本姿勢として、下記1~6の取組みを進めます。 ・本市の地域資源と潜在力(交通インフラ、文化、スポーツ、産業資源等)を活かします。 ・多様な主体と連携し、ヒト・モノ・コトの交流、集積を促します。 ・新たな発見と価値を暮らしに提案し、分かりやすく伝えます。 1. 豊中の魅力の創出と発信 ・第3期豊中ブランド戦略に基づき、本市の持つ可能性と強みを最大限に引き出し、豊中ならではの魅力を創出・発信する取組みを実践します。 2. 人と文化を育む創造性あふれるまちの推進 ・文化芸術推進基本計画に基づき、多様な主体との連携のもと、市民の文化芸術の振興とともに、文化芸術の力をまちづくりに活かす取組みを進めます。 3. スポーツに親しむ機会の充実 ・第2期スポーツ推進計画に基づき、子どもたちをはじめ、市民のスポーツの興味・関いを高め、親しむ機会の充実を進めます。 4. 大阪国際空港を活かしたまで図るとともに、空港機能の利活用促進に取り組みます。 5. 産業のあるまちづくりの推進・安定とた操業環境を整え、新たなチャレンジを支援するなど、中小企業の産業振興に係る取組みを推進します。 6. 都市農業の振興 ・都市農業の振興 ・都市農業振興基本計画に基づき、都市農地の保全と活用を図る取組みを展開します。 	【今年度末に記載】

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

	当年度日標に日標改足に対する旅り返り等 当年度目標(当初設定)		実績		
No	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性	
1	豊中の魅力の創造と発信 第3期豊中ブランド戦略に基づき、次の視点を大切にしながら、取組みを 進めます。 ・様々な人がつながり、新たな視点が生まれる出会いや交流、学びの機会の充実を図ります。 ・新たな試みを許容する、多様で寛容なまちの雰囲気づくりをめざします。 ・多様な媒体の活用とともに、"人から人へ"の発信を大切にします。 (1)大阪・関西万博の取組み 万博開催1年前を迎え、機運醸成を図る関連イベントの実施やPR等を行うとともに、万博開催中の催事実施に向けた準備・調整を進めます。 (2)東西軸の活性化「拡充]【重点】 東西軸活性化アクションプランに基づき、沿道の往来増加等につながる取組みを展開します。 (3)まちの魅力・値値を高める ①とよなか創造界隈アートプロジェクト(野点6月~11月)②とよなかピアノ(通年) ③豊中市・沖縄市兄弟都市提携50周年記念事業 [新規]【重点】(通年、式典11月3日) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		(今年度末に記載)	【今年度末に記載】	
	総合計画 4-2-(1) 都市の魅力と文化芸術の創造、歴史・文化資源の保全・活用を進めます				
	 基本政策				
	30 東西軸(緑地公園駅周辺~曽根駅周辺~大阪国際空港周辺)の活性化	57	まちの魅力アップ		

	当年度目標(当初設定)	美	震 績
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	人と文化を育む創造性あふれるまちの推進 文化芸術推進基本計画に基づき、多様な主体との連携により次の取組みを進め、アーティストや参加者とのつながりを深めながら、創造性あふれるまちづくりを進めます。 (1)文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進 ①世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭(11月~2月)②豊中まつり(10月) (2)人材の育成と文化芸術活動の支援 ①小・中学生舞台芸術体験事業「ホールでオーケストラ」(1月・2月) ②こども関へのアーティスト派遣(10月~、年間8回程度)③0歳からの親子コンサート(7月)[拡充] ④文化芸術振興助成金(通年) ③1)音楽あふれるまちづくりの推進 ①とよなか音楽月間(10月~11月)②星空コンサート(8月)[新規] ③名誉市民B'2松本孝弘さん応援イベント(5月)[新規] (4)地域資源の活用と発信 ①市内事業者への市所蔵作品の貸出(通年) ③美術展[70周年]・文芸祭(11月) (5)文化芸術環境の充実 ①ローズ文化ホール特定天井等改修工事(令和6年1月~令和7年3月) ②文化芸術センター中ホール舞台吊物機構設備改修工事準備 ③文化芸術センター中ホール再漏り対策改修工事 →②③(令和6年4月~準備 ⇒ 令和7年4月~8月工事予定) ④文化芸術センター大ホール舞台機構機器更新業務(令和6年3月発注 ⇒ 令和7年3月工事完了予定)	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	総合計画 4-2- (1) 都市の魅力と文化芸術の創造、歴史・文化資源の保全・活用を進めます		
	其 太政等		
	基本政策 53 文化芸術を活かしたまちづくり		
	OU ALLAM EIGHT UICASS 21.9		

	当年度目標(当初設定)	美	震 績
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	第2期スポーツ推進計画に基づき、以下の取組を進めます。 (1) すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実 ①4つの大学と屋内体育施設指定管理者によるマルチスポーツ (様々な競技スポーツ) 体験指定管理者によるマルチスポーツ (様々な競技スポーツ) 体験1 ②運動部活動の地域移行(通年) ③ラジオ体操やウォーキングの推進 (ラジオ体操・通年) ウォーキング10月、3月) (2) スポーツを活かした魅力あるまちづくり ①グリスポピア2024(月1回程度、メインイベントは10月、グリーンスポーツセンターを拠点としたスポーツとアートの祭典) (3) アーバンスポーツ推進助成制度による新たなイベント実施 [新規] (4) 施設の機能更新等 ①豊中ローズ球場改修工事(~令和6年(2024年)11月末)高校野球発祥の地・豊中ミュージアムの開設、クラウドファンディングの実施[新規] ②庄内体育館空調設置等改修工事(~令和7年(2025年)3月中旬)③豊島温水プール改修工事実施設計[新規] (5) 学校跡地の暫定利用学校跡地利用が決まるまでの間、地域スポーツを振興するため、施設を守理し、体育館及び運動場を地域に開放するなど利活用を図ります。①旧野田庄内小学校	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	総合計画 4-2- ③ スポーツにふれる機会の創出とスポーツ施設の環境整備を進めます		
	52 スポーツを活かしたまちづくり		

	当年度目標(当初設定)	美	!績
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	大阪国際空港を活かしたまちづくりの推進と環境・安全対策の充実 (1) 航空機騒音に対する空港周辺対策 ①低騒音機材の導入促進などの環境・安全対策について、関係機関への要望を継続します。(8月) ②さらなる遅延便対策について、関係機関と協議するとともに、地元調整を行います。(通年) (2) 空港機能の利活用促進 ①就航都市との交流を促進するため、引き続き野球交流や物産販売、伝統芸能の公演、クラダシチャレンジ、就航都市事務担会議等を実施します。(通年) ②引き続き国際便や国内長距離便の運航制限の緩和などの利便性向上について、関係機関利活用促進 ①引き続きJALや近隣自治体と連携し、内容の充実を図りながら、ふるさと納税返礼品となる空港見学ツアーを実施します。(通年) ②原田緑地整備・管理運営事業を進めるため、基本・実施設計を行い、建設工事に着手するとともに、開園に向フレットの作成などの準備業務を行います。(通年) ③千里川土手の整備に向けて、かわまちづくり計画を申請し、さらなる関係者配め協議を進めます。(通年) (3) 千里川土手の整備に向けて、庁内での検討会議を重ねるとともに、学校やこども園の再編に伴う共同利用施設の再整備に向けて、庁内での検討会議を重ねるとともに、学校やこども園の再編に伴う共同利用施設の再編を進めます。(通年)	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	3-1-(3) 環境汚染防止対策など生活環境の改善を進めます		
	基本政策		
	51 空港を活かしたまちづくり		

	当年度目標(当初設定)		実績
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
	産業の集積をつくる 新・産業振興ビジョンに基づき、下記の取組みを推進します。 (1) 重点エリア拡大に向けた調査(通年) 産業誘導区域への企業立地の取組みを推進するため、重点エリアの拡大に向けた検討、調整を進めます。 (2) 企業立地対象エリア・業種の拡大策の検討及び立案 多様な都市機能の誘導を図るため、商業地域等において、ホテルや本社機能等の立地を促す仕組み・制度設計に向けた調査検討を行い、制度を立案します。	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	総合計画 3-5-(1) 地域産業を支援し、投資・消費・働く場が活性化するための体制をつくります		
	基本政策		
	54 産業誘導区域の集積推進	55 域内産業の活性化	

	当年度目標(当初設定)		5	実績
No	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
6	地域経済の好循環をつくる 新・産業振興ビジョンに基づき、以下の取組みを推進します。 (1) 地域経済の好循環を生み出す取組みの推進 ①デジタル地域ポイント事業の推進[決済ポイント還元事業及びチャージの実施(5月)、民間資金を活用したマチカネポイント付与やデジタルクーポンの発行(通年)など][拡充]【重点】②売上アップ応援金(通年)③商品高付加価値化応接金(通年)④展示会等出展支援補助金(通年)⑤」にコンシェルジュ派遣・IT化促進補助金(通年)⑥チャレンジ事業補助金拡充(子育で支援サービス事業創出枠など)(4月) ⑦人材確保促進補助金拡充(副業人材に係る業務委託費を対象に追加など)(通年)⑧第一庁舎の地下食堂スペースの活用[新規]⑨第一庁舎の地下食堂スペースの活用[新規]①第一庁舎の地下食堂スペースの活用[新規]①第一庁舎の地下食堂スペースの活用「新規」①第一庁舎の地下食堂スペースを援め充実(フリーランス支援の充実で)ションを業等への支援の充実(フリーランス支援の方実を変流の場で、の支援の充実で、フリーランス支援の方法を対して、大きなが、大きなが、大きなが、大きないるというでは、大きなが、大きなが、大きなが、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるには、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるには、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというない。これは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというでは、大きないるというないる。これは、大きないるには、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、		今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	総合計画 3-5-(1) 地域産業を支援し、投資・消費・働く場が活性化するための体制をつくります			
	基本政策			
	21 民間企業の災害対応支援	50	デジタル地域ポイントの導入	
	56 スタートアップ企業等への支援の充実			

	当年度目標(当初設定)	美	《
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
7	部市農業原興基本計画の基づく取組みの推進 (1) 市民農業体験事業 ①サツマイモ栽培体験(5月~10月) ②たまねぎ栽培体験(11月~3月) ③新規就農や農業ボランティア輩出を目標とした年間自作体験の試行実施(4月~3月) (2) 地産地消の一層の推進 ①事業名による地元農産物の利活用促進(通年) ②農業祭等のイベントにおける地元農産物の即売会実施(通年) ④学校給食食材における地元農産物の活用(通年) (3) 市民農園の開設 ①農地所有名のの事例紹介、アンケート実施(通年) ②現市民農園実施者(農地所有者)との意見交換会(通年) (4) 都市農業振興基本計画の中間見直し ①計画策定事業者の選定(プロポーザル実施)(4月~5月) ②市民、農業者へのアンケート調査(~7月) ③都市農業表現基本計画審議会(通年) ④庁内意見募集、パブリックコメントの実施(1月~2月)	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	1- (2) 自然環境や都市のみどりを身近に感じられる取組みを進めます		
	 基本政策		
	59 地産地消の推進		

	当年度目標(当初設定)	事	ミ績
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
者しそこ	本語がより。 「おおおから、知識づくり・組織づくり・組織づくり・組織としての仕事の質・成果の向上につなげます。とのために必要な育成に係る基本的な方針は次のとおりです。 「予し、一人のパフォーマンスを高める取組みを実践します。・上司と部下、同僚が相互に話しやすい職場風土をつくり、積極的に意見を言い合えるコミュニケーションにより、職場の活力を引き出しPDCAサイクルの促進とエンゲージメントの更なる向上につなげます。 「予し、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
基	※合計画 ② 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます 基本政策 65 職員力を高める人材育成等の推進		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

Vo		取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)
	3 様 5 との(①② ③ 3 3 表) 第主今社流流関ふ 7, (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	の魅力の創造と発信 期豊中ブランド戦略に基づく取組みの推進 々な出会いや交流、学びの機会を通して、仲間や地域とともに、一人で が自分らしい暮らしを育み、創造できるまちの実現を通して、「暮ら 台」として本市が選ばれることをめざします。 な目標値) 後も住み続けたいと思う市民の割合令和5年:86.6%→増加(令和9年) 会増加数 入人口:19,861人(令和4年)→増加(令和9年) 出人口:19,575人(令和4年)→減少(令和9年) 係人口増加数 るさと納税等の豊中市外からの寄附件数 069件(令和4年)→増加(令和9年)	し	○継続して実施 ○令和6年度(2024年度) ①豊中市・沖縄市兄弟都市提携50周年記念事業 ②大阪・関西万博機運醸成事業 ③東西軸活性化アクションプランに基づき、東西軸エリア周辺でにぎわいづくり事業を展開(~令和7年度(2025年度)) ○令和7年度(2025年度) ①大阪・関西万博事業 ○令和8年度(2026年度) ①豊中市市政施行90周年記念事業
	総合語			
	4-2- (1)	都市の魅力と文化芸術の創造、歴史・文化資源の保全・活用を進めます		
	基本证			
	坐平	以來		
2	文総と全様とは多次文主本令文化をざりのである。	の文化芸術の振興 化芸術推進基本計画に基づく取組みの推進同計画に基づき、具体的施設 合的に展開し、人と文化をはぐくむ創造性あふれるまち豊中の実現を ます。そのために以下の点を重視し、取組みを進めます。 宅都市・豊中の歴史や価値が息づく地域資源の積極的な活用 様な主体との連携により、様々な分野に文化芸術を活かす 代を担う子どもたちへの積極的なアプローチ 化芸術センターを活用した取組みの推進 な目標値) 市を文化的なまちと思う市民の割合 和5年67.6%(速報値)⇒ 令和9年:増加 化芸術センター(ホール)利用率 和4年:84% ⇒ 令和9年:85%	策め	 ○継続して実施 ○令和6年度(2024年度) ①ローズ文化ホール特定天井等改修工事 (令和6年1月~令和7年3月) ②文化芸術センター中ホール舞台吊物機構設備改修工事準備 ③文化芸術センター中ホール雨漏り対策改修工事準備 →②③(令和6年4月~) ④文化芸術センター大ホール舞台機構機器更新業務(令和6年3月発注 ⇒ 令和7年3月更新完了) ○令和7年度(2025年度) ①文化芸術センター中ホール舞台吊物機構設備改修工事 ②文化芸術センター中ホール雨漏り対策改修工事 →①②(令和7年4月~8月)
	総合詞			
	4-2- (1)	都市の魅力と文化芸術の創造、歴史・文化資源の保全・活用を進めます		
	甘士			
	基本证	以农		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
	第2期スポーツ推進計画に基づく取組みの推進 (1)第2期計画に基づき、市民のスポーツ振興にむけた様々な事業を展開します。 (2)豊中ローズ球場の改修をはじめ、計画的に施設の機能更新等を準備・実施します。 (3)学校跡地の暫定利用 学校跡地利用が決まるまでの間、地域スポーツを振興するため、施設を管理し、体育館及び運動場を地域に開放するなど利活用を図ります。 ・旧野田庄内小学校 ・旧庄内さくら学園中学校	○継続して実施 ○令和6年度(2024年度) 《工事等》*豊中ローズ球場改修工事(10月末頃) *庄内体育館空調設置工事(2月中旬頃) *豊島温水プール改修工事実施設計 《学校跡地管理》・旧野田庄内小学校 ・旧さくら学園中学校 ○令和7年度(2025年度) 《工事等》*豊島温水プール改修工事 *豊島公園庭球場人工芝張替え工事 *マルチグラウンド人工芝化設計 《学校跡地管理》・旧野田庄内小学校
	総合計画	
ŀ	4-2- (3) スポーツにふれる機会の創出とスポーツ施設の環境整備を進めます	
	本个以 来	
4	空港を活かしたまちづくりの推進と環境・安全対策の充実 (1)環境・安全対策をはじめ、関西3空港懇談会など空港を取り巻く情勢の今後の動向や航空需要を見極めながら、国際便や国内長距離便の運航制限の緩和など、利便性向上に資する関係機関への要望を継続します。 (2)新たな遅延便対策について、関係機関と協議するとともに、地元調整を進めます。 (3)原田緑地整備・管理運営事業を進めるため、建設工事に着手し、令和7年(2026年)8月の一部開園、令和9年(2027年)3月の全面開園をめざします。また、千里川土手の建設工事に着手し、令和12年(2030年)4月までの供用開始をめざします。 (4)地域コミュニティ拠点施設の再整備プラン等に基づき、共同利用施設の再編方針について検討し、管理運営委員会との意見交換を進めます。また、学校やこども園の再編に伴う共同利用施設の再編を進めます。 ※合計画 ※中(3) 環境汚染防止対策など生活環境の改善を進めます。	 ○令和6年度(2024年度) ①遅延便対策の協議 ②原田緑地基本設計完了、実施設計及び建設工事着手 ○令和7年度(2025年度) ①原田緑地一部開園(8月) ②千里川土手護岸工事着手 ○令和8年度(2026年度) ①原田緑地全面開園(3月) ○令和9年度(2027年度) ①千里川土手にぎわい施設工事着手
	基本政策	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)
5	新・産業振興ビジョンに基づく取組みの推進 以下の3つの基本方針に基づき、様々な施策を展開していきます。 (1)産業の集積をつくる (2)地域経済の好循環をつくる (3)まちに活力とにぎわいを生み出す (主な目標値) ①事業所数 平成28年(2016年):13,044件→令和7年(2025年):現状維持 ②事業所の付加価値額 平成28年(2016年):6,080億4,000万円→令和7年(2025年):増加 ③産業誘導区域内の工場・運輸系事業所床面積 平成28年(2016年):699,136㎡→現状以上(立地適正化計画進捗確認)		○令和6年度(2024年度) ・企業立地拡大を促進する施策を立案します。 ・デジタル地域ポイントの仕組みを充実します。 (決済ポイント還元事業の実施など) ・旧島田小学校跡地を活用した産業振興施設の運用を始めます。 ・アントレプレナーシップ養成につながる事業を展開します。 ・アントレプレナーシップ養成につながる事業を展開します。 ・アントレプレナーシップ養成につながる事業を展開します。 ・アントレプレナーシップ養成につながる事業を展開します。 ・アントレプレナーシップ養成につながる事業を展開します。 ・アントレプレナーシップ養成につながる事業を展開します。 ・アントレプレナーシップ養成につながる事業を展開します。 ・アントルサートの仕組みのさらなる充実を図ります。 ・デジタル地域ポイントの仕組みのさらなる充実を図ります。 ・学びの多様化学校との連携等を見据えた産業振興施設の充実に取り組みます。 ・起業しやすい環境の整備に取り組みます。
	総合計画		
	3-5-(1) 地域産業を支援し、投資・消費・働く場が活性化するための体制をつくります		
	基本政策		
	都市農業の振興 (1)都市農業振興基本計画に基づく取組みの推進 農業に親しむ機会の確保と豊中農業への一層の理解の促進等を図りながら、新たな担い手の発掘・育成にも取り組み、都市農地の保全と活用につけます。 (主な目標値) ①定期開催朝市・直売所 目標値:7か所→令和6年3月現在 9ヵ所 ②市民農園 目標値:26か所→令和6年3月現在 20ヵ所	かな	 ○令和6年度 現行計画(~令和11年度(2029年度))の実施(主な取組) ①定期開催朝市・直売所 現行(9ヵ所)以上で実施 ②市民農園 目標値:26か所 ○令和6年度 計画の中間見直し 市民及び農業者へアンケート調査、審議会、パブコメ実施 ○令和7年度、令和8年度 見直し後の計画に基づく取組みの実施
6	総合計画		
	3-1-(2) 自然環境や都市のみどりを身近に感じられる取組みを進めます		
	基本政策		